

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 8 日

横浜地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 11 月 10 日から 令和 8 年 11 月 17 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日 場 所	令和 8 年 11 月 24 日 午前 10 時 00 分 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日 場 所	令和 8 年 12 月 7 日 午後 1 時 10 分 横浜地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 11 月 30 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 11 月 30 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限。(民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 8 日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	10,550,000 8,440,000	一括	2,110,000	57,399	20,788
1	3,440,000				
2	7,110,000				

物 件 目 録

1 所 在 横浜市港南区笹下五丁目
地 番 3615 番 9
地 目 宅地
地 積 165.30 平方メートル

2 所 在 横浜市港南区笹下五丁目 3615 番地 9
家屋 番号 3615 番 9
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺 2 階建
床 面 積 1 階 58.79 平方メートル
2 階 28.98 平方メートル

(現況)

床 面 積 1 階 約 62 平方メートル
2 階 28.98 平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 約 15 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 8年 7月31日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市港南区笹下五丁目
地 番 3615番9
地 目 宅地
地 積 165.30平方メートル
- 2 所 在 横浜市港南区笹下五丁目3615番地9
家屋 番号 3615番9
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 58.79平方メートル
2階 28.98平方メートル
(現況)
床 面 積 1階 約62平方メートル
2階 28.98平方メートル
(未登記附属建物)
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 約15平方メートル

令和 8年(ケ)第 149号
令和 8年 5月29日受理
令和 8年 6月30日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 遠 島 仁 史

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横浜市港南区笹下五丁目 |
| | 地 番 | 3 6 1 5 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 3 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港南区笹下五丁目 3 6 1 5 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 3 6 1 5 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 8 . 7 9 平方メートル
2 階 2 8 . 9 8 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり				
住居表示	横浜市港南区笹下五丁目17番32号				
土地	物件1				
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）				
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐				
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）				
その他の事項					
建物	物件2				
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☒ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☒ 床面積：1階 約62平方メートル				
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td> 種類： 車庫 構造： 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積： 約15平方メートル </td> </tr> </table>			{	種類： 車庫 構造： 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積： 約15平方メートル
{	種類： 車庫 構造： 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積： 約15平方メートル				
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として占有し管理している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）				
その他の事項					
執行官保管の仮処分	☒ ない <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td> 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日 </td> </tr> </table> ☐ ある			{	地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日
{	地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日				
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者の破産 管財人の事務担当者)	1 私は、本建物の債務者兼所有者の破産管財人Bの事務担当者です。Bの指示により立入調査に立会い、占有状況等について陳述します。 2 本建物は、令和7年夏頃から居住者はいません。 3 本建物には掘り込み式の車庫があります。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3枚目)

執 行 官 の 意 見

- 本建物の占有者及び占有状況は、関係人の陳述及び内部立入調査の結果より 2 枚目記載のとおりと認めた。
- 本建物の敷地に未登記の掘込車庫があり、附属建物として報告する。
- 本建物の損傷及び汚損箇所等
 - (1) 建築後 63 年経過した建物であり、壁紙・天井クロス等に経年相応の劣化に加え、室内の随所に使用に伴う汚損、破損、劣化等が認められる。
 - (2) 床板に緩みがある。
- 本土地の北東道路側の擁壁に設置されている管（排水管等）3 本が道路側に越境している可能性がある。
- 本土地は北東側で市道に接面している。（評価人の調査による）

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

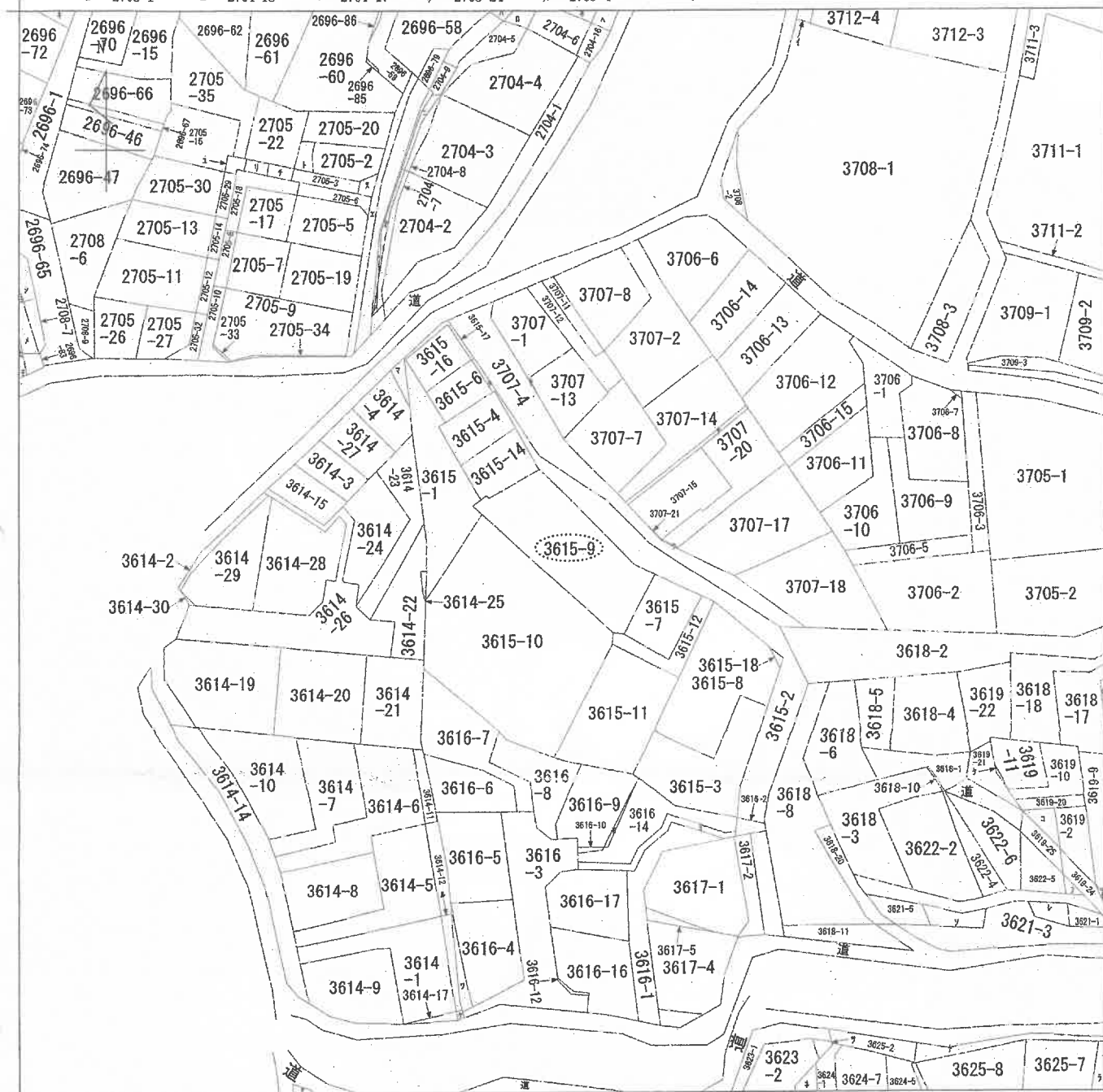
(調査の経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年5月29日 (金) 15:20—15:30	目的物件所在地	外観調査写真撮影, 不在
8年6月10日 (水) 12:25—12:28	電 話	債務者兼所有者の破産管財人の事務担当者と立入 日時打合せ
8年6月25日 (木) 12:00—12:15	目的物件所在地	目的物件立入調査, 写真撮影, 債務者兼所有者の破 産管財人の事務担当者より占有状況等聴取 (評価人 同行)
8年6月29日 (月)	横浜地方法務局	全部事項証明書交付申請 (道路)
年 月 日 () : — :		
年 月 日 () : — :		
年 月 日 () : — :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物 内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

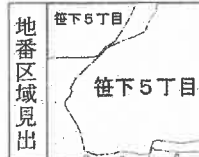
(5枚目)

イ 3712-1 ハ 2703-2 ホ 2704-15 ト 2705-21 リ 2705-25 ル 3614-13
ロ 2703-1 ニ 2704-13 ヘ 2704-17 チ 2705-24 ス 2705-4 ヅ 3614-13



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

本図面はA3判を A4判
に縮小したものである



A 笹下5丁目
B 笹下5丁目
C 笹下5丁目

請 求 部	所 在	横浜市港南区笹下五丁目				地 番	3615番9			
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 是 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方務局米出張所管轄)

令和8年4月7日

福岡法務局

請求番号：10-1

(1/2)

登記官

(6枚目)

地積測量図

本図面は B4 判を A4 判
に縮小したものである

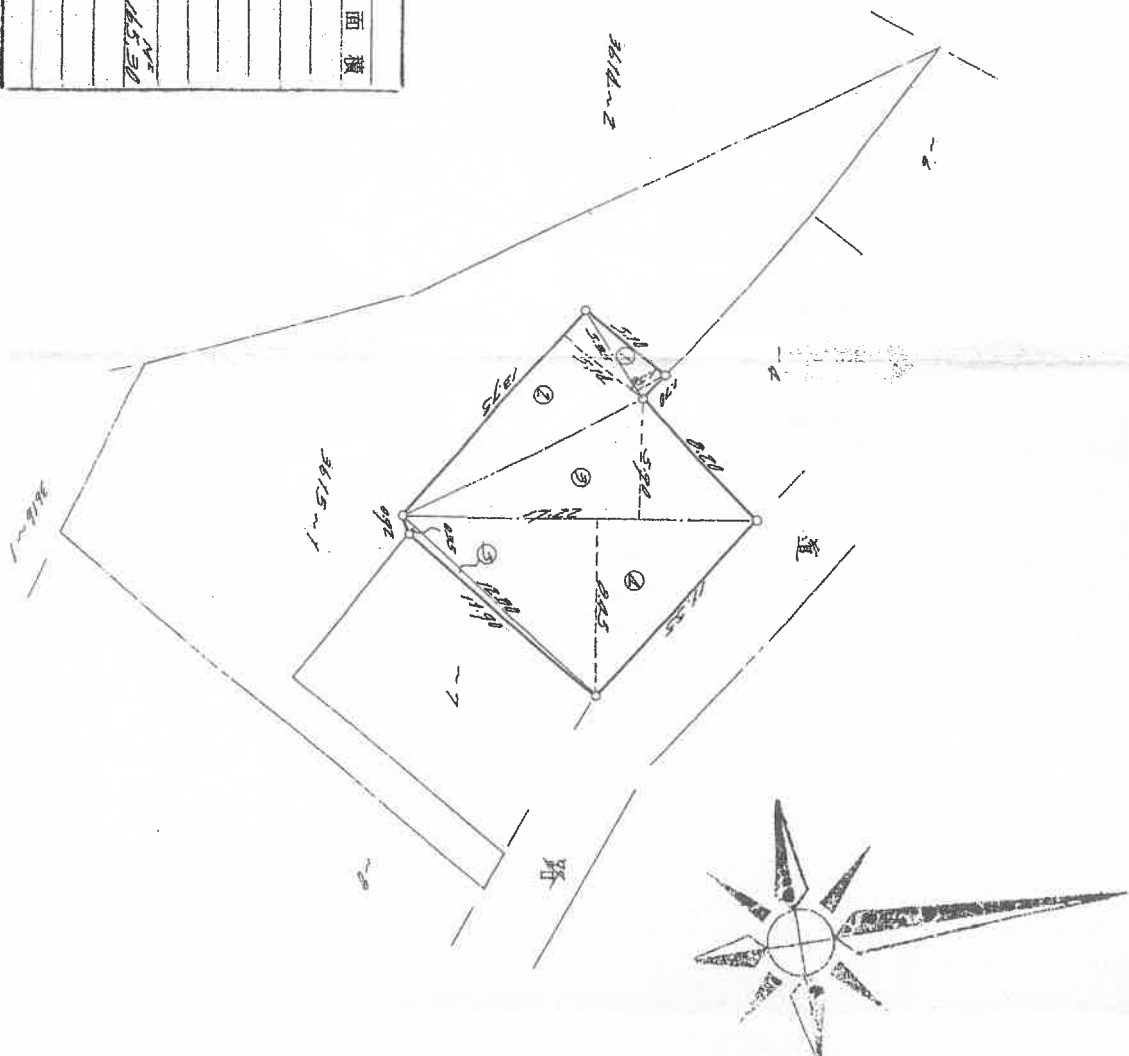
前 3615-1 後 3615-1-9 後新同一

152033

地 積 測 量 図

地 番 3615-9-1
土地の所在 横浜市港南区港南五丁目

求 積 表			面 積	
地 番	底 辺	高	倍 面 積	面 積
①	5.35	1.56	8.3460	
②	13.75	5.14	70.6502	
③	17.22	5.90	101.5900	
④	17.22	8.65	149.5902	
⑤	12.00	0.35	4.2000	
			330.6864	
			165.3432	
			165.30	



縮 尺 1 S=1:300

(日本土地家屋調査士会連合会 用紙)

昭和 45 年 11 月 4 日
作 製 者
日 月 年

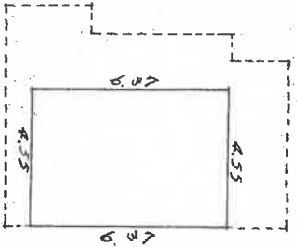
土地家屋調査士
申 請 人

545.11.5

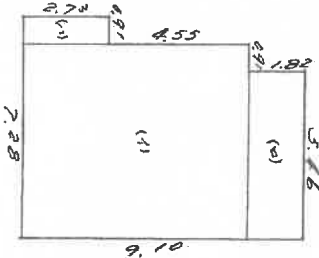
建物図面

085412

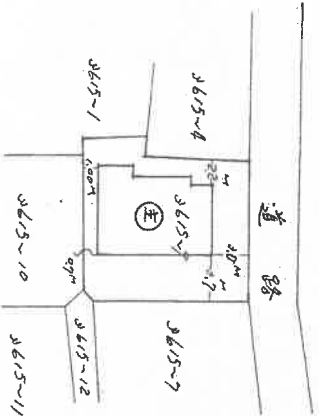
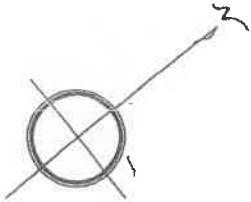
家屋番号	3615番9	建物階	1階	図面	平面図
建物の所在	〒5丁目 3615番9				



2階 長さ 求積表
6.87 x 4.55 = 28.98335
床面積 28.98㎡



1階 長さ 求積表
(イ) 7.28 x 4.55 = 46.3736
(ロ) 1.82 x 0.91 = 1.6558
(ハ) 2.73 x 0.91 = 2.4843
計 58.7951
床面積 58.79㎡



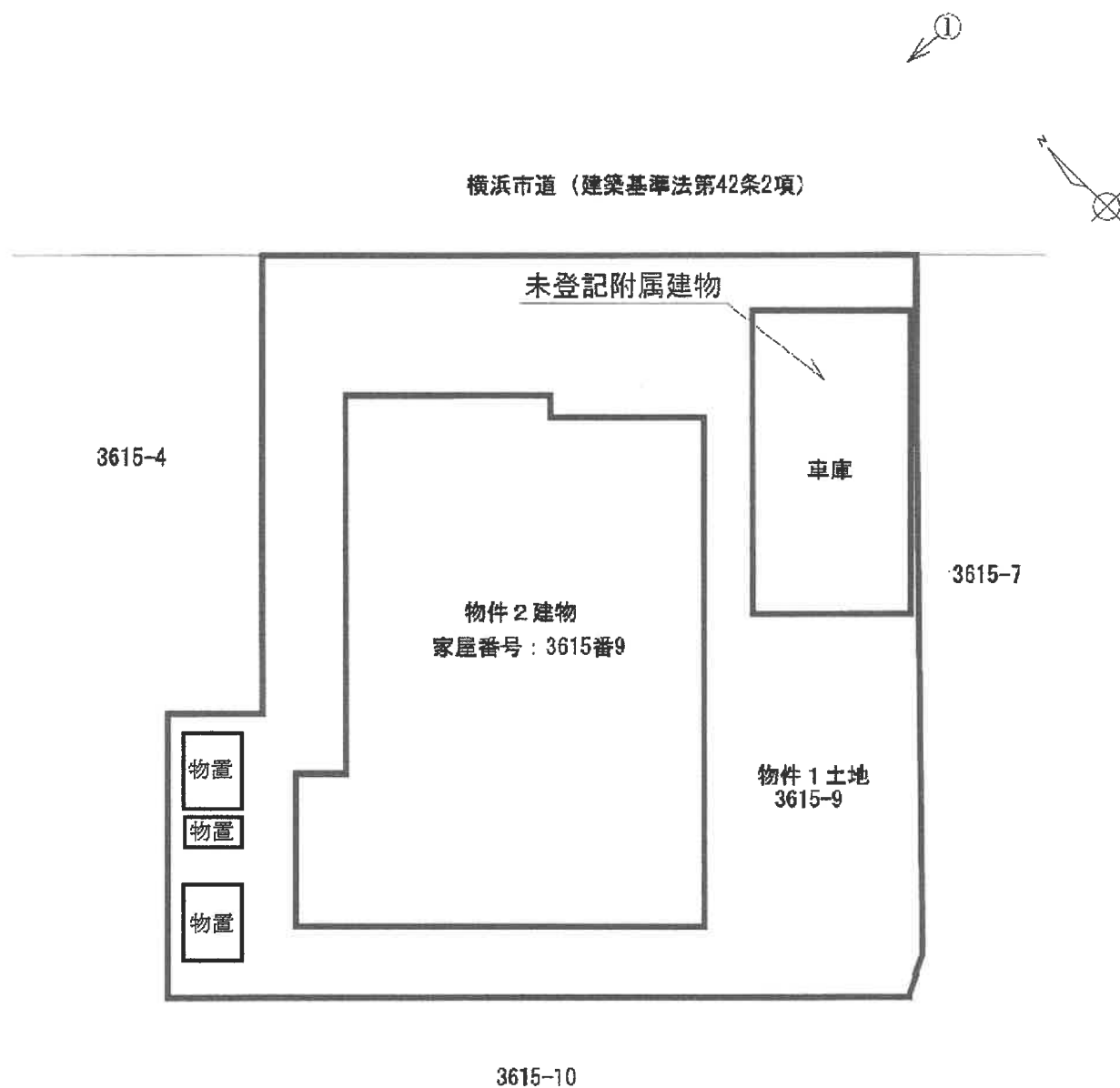
昭和54年11月29日
製作年月日

土地家屋調査士
製作者

申請人

土地建物位置関係図

←○写真撮影位置・方向

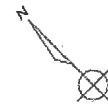
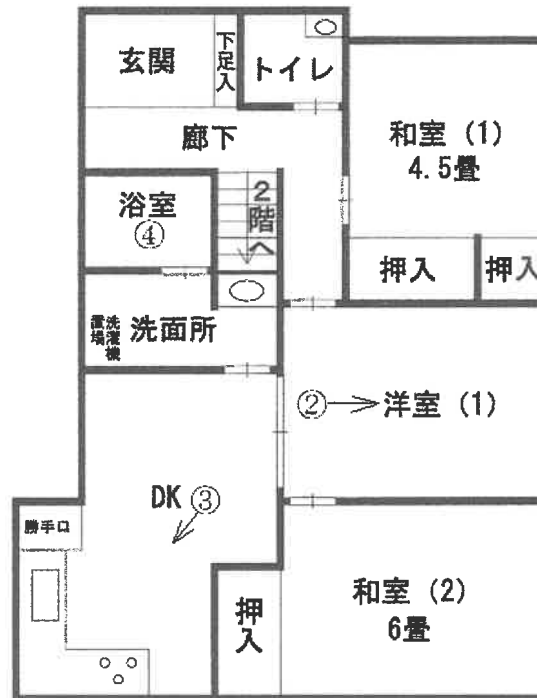


※本図面は、目的土地及び建物に係る位置関係の概略を示したものであり、
実測に基づく成果ではない。

間取見取図

←○写真撮影位置・方向

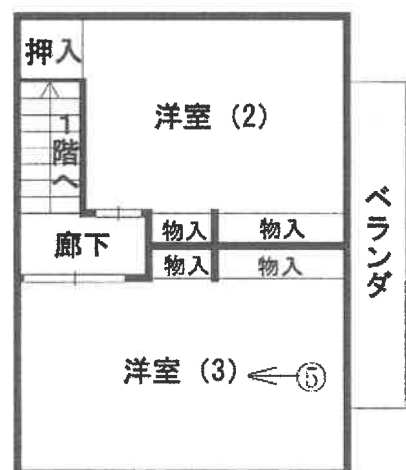
1階



未登記附属建物



2階



① 建物の外観



② 建物内の状況



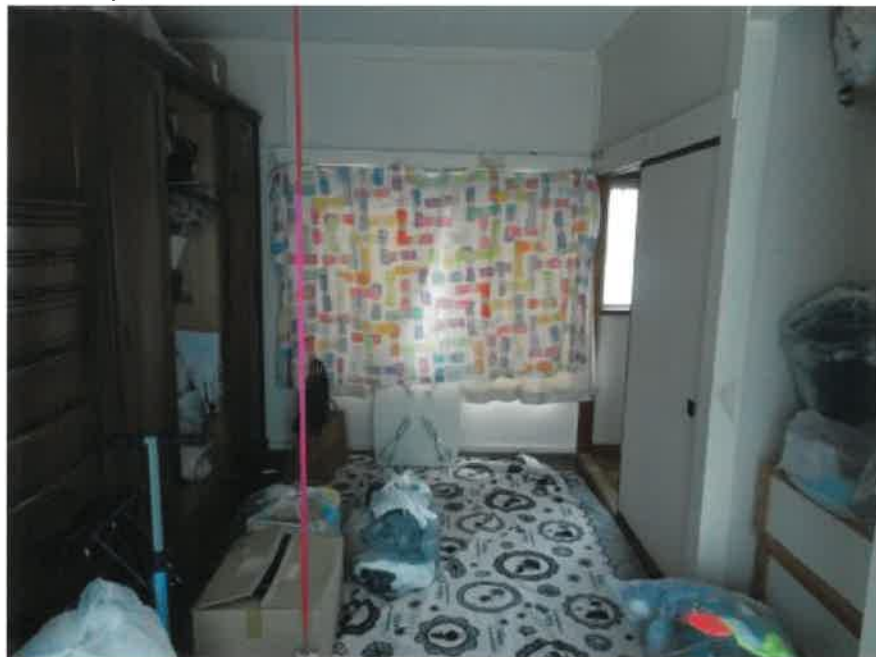
③ 建物内の状況



④ 建物内の状況



⑤ 建物内の状況





令和 8 年 (ケ) 第 149 号
令和 8 年 6 月 25 日 現 地 調 査
令和 8 年 7 月 2 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

津田 秀樹

第 1 評価額

一 括 価 格（合計）	
金 10,550,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1（土地）	金 3,440,000円
物 件 2（建物）	金 7,110,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		床面積 1階 約62㎡ 附属建物 種類：車庫 構造：鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積：約15㎡ 住居表示 笹下五丁目17番32号
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横浜市港南区笹下五丁目 |
| | 地 番 | 3 6 1 5 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 3 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港南区笹下五丁目 3 6 1 5 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 3 6 1 5 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 8 . 7 9 平方メートル
2 階 2 8 . 9 8 平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	横浜市営地下鉄ブルーライン「港南中央」駅の南東方約1.4km（道路距離）、最寄りバス停「南保育園前」より徒歩約5分に位置する（附属資料「位置図」参照）。	
付 近 の 状 況	中小規模一般住宅、共同住宅等が混在する丘陵地の住宅地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 100% 準防火地域 第1種高度地区、宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口・奥 行 地 勢	165.30㎡（※特記事項①参照） やや不整形 間口約12m、奥行約13m ほぼ平坦（※特記事項②参照）
接面道路の状況	北東側幅員約4mの舗装市道（建築基準法第42条2項）に約12m接面。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料「土地建物位置関係図」のとおり。	
供給処理施設	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり あり あり
特 記 事 項	① 全ての境界標の確認は出来なかったが、現況と地積測量図との確認・照合を踏まえ、登記地積を採用した。 ② 受命地の宅盤面はほぼ平坦であるが、接面道路より約4m高く、擁壁が設置されている。当該擁壁について、目視による外観調査の結果、各所にクラック等が存在することから、擁壁内部等に係る詳細な調査が必要と判断される。尚、横浜市建築局情報相談課での調査によると、本件擁壁について検査等の履歴が存在しない事を確認した。 ③ 排水管等の一部が接面市道側に越境している。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	昭和39年1月15日 新築（登記記載）
	経 過 年 数	約63年
	経済的残存耐用年数	既に経過している。
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	外壁ボード等
	内 壁	クロス貼等
	天 井	クロス貼等
	床	フローリング、畳等
	設 備	キッチン、浴室、トイレ等
床面積（現況）	1階：約62㎡、2階：28.98㎡ 延べ約90.98㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	5DK （附属資料「建物間取図」のとおり）
品 等	やや劣る	
保守管理の状態	劣る	
建物の利用状況	令和8年6月25日内部立入調査 所有者が占有している。	
特 記 事 項	① 検査済証未発行の建物である。 ② 関係人の陳述によると、水廻り設備等を含む建物使用上の不具合箇所の有無については不詳との事である。 ③ 1階DK及び玄関周辺について増築されている。増築時期等是不詳である。 ④ 未登記附属建物である車庫が存在する。固定資産公課証明書に当該車庫について記載が存在することから、本件建物所有者が所有するものとして評価対象とした。 種類：車庫 構造：鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積：約15㎡ 建築年次については、固定資産公課証明書の記載により、昭和52年に新築されたものと推定した。本件では、耐用年数40年（経過年数49年）として評価した。	

	⑤ 室内全般について経年相当の傷等損傷箇所及び汚れ等が存在する。
--	----------------------------------

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	150,000	63 100	94,500	×165.30	×0.90	= 14,060,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地 横浜港南－9

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & \text{標準化} & & & & \\
 \text{地価公示価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 174,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{116} & = & 150,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時点修正：令和8年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価公示地の所在地域は対象地域に比し街路条件、交通接近条件、環境条件、行政的条件等の総合格差で上記のとおり。

◇個別格差：形状、地勢、配管越境、擁壁不具合の可能性有等の総合格差で上記のとおり。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2（建物）

（主である建物）

本件建物は築後約 63 年を経過する建物であり、その市場価値は残り少ないものと判断し、再調達原価（消費税を考慮して 1 m²当たり 200,000 円と査定）の 5%をもって建物自体の価格とした。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²)	延床面積 (m ²)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	200,000	× 90.98	× 0.05	= 910,000

（附属建物）

本件建物は築後約 49 年を経過する建物であり、その市場価値は残り少ないものと判断し、再調達原価（消費税を考慮して 1 m²当たり 130,000 円と査定）の 5%をもって建物自体の価格とした。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²)	延床面積 (m ²)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	130,000	× 15	× 0.05	= 100,000

（建物価格）

主である建物 910,000 円 + 附属建物 100,000 円 = 1,010,000 円

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、物件1の土地については土地利用権等価格を控除し、物件2の建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	14,060,000	×	0.65	法定地上権 = 9,140,000

(注)土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	14,060,000	－ 9,140,000		× 1.0	× 0.7		= 3,440,000
2	1,010,000	＋ 9,140,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 7,110,000
一括価格（合計）							= 10,550,000

占有減価修正：必要なし

市場性修正：必要なし

競売市場修正：▲30%と判定した。

その他の控除：必要なし

第6 参考価格資料

1. 地価公示価格 横浜港南-9

所 在：横浜市港南区笹下6丁目2801番10「笹下6-25-7」

価 格：174,000 円/㎡

位 置：JR 根岸線「洋光台」駅より約 1.4 km

価 格 時 点：令和 8 年 1 月 1 日

地 積：168 ㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南東 6.5m 市道

用 途 指 定 等：第 1 種低層住居専用地域(建蔽率 50%，容積率 80%)

地 域 の 概 要：中規模一般住宅が多い丘陵地の分譲住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和 8 年度）

物件 1（土地） 16,979,616 円

物件 2（建物） 1,270,073 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（本図面は目的土地を A4 判に抜粋したものである。）

地積測量図（本図面は A3 判から A4 判へ縮小したものである。）

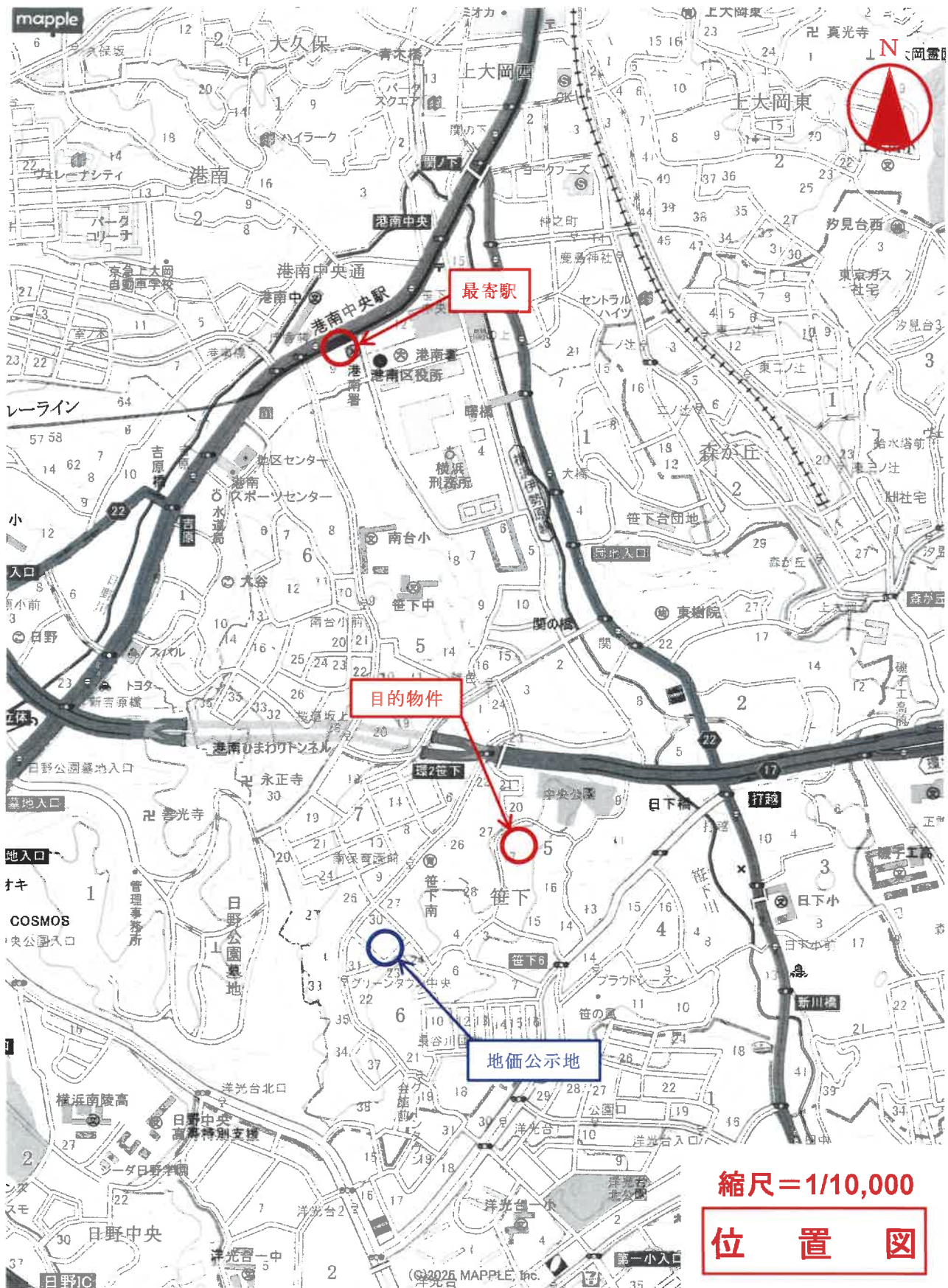
建物図面・各階平面図写（本図面は A3 判から A4 判へ縮小したものである。）

土地建物位置関係図

建物間取図

以 上

株式会社マッフル スーパーマッフル・デジタル（地図使用承認©マッフル第 7-292 号）

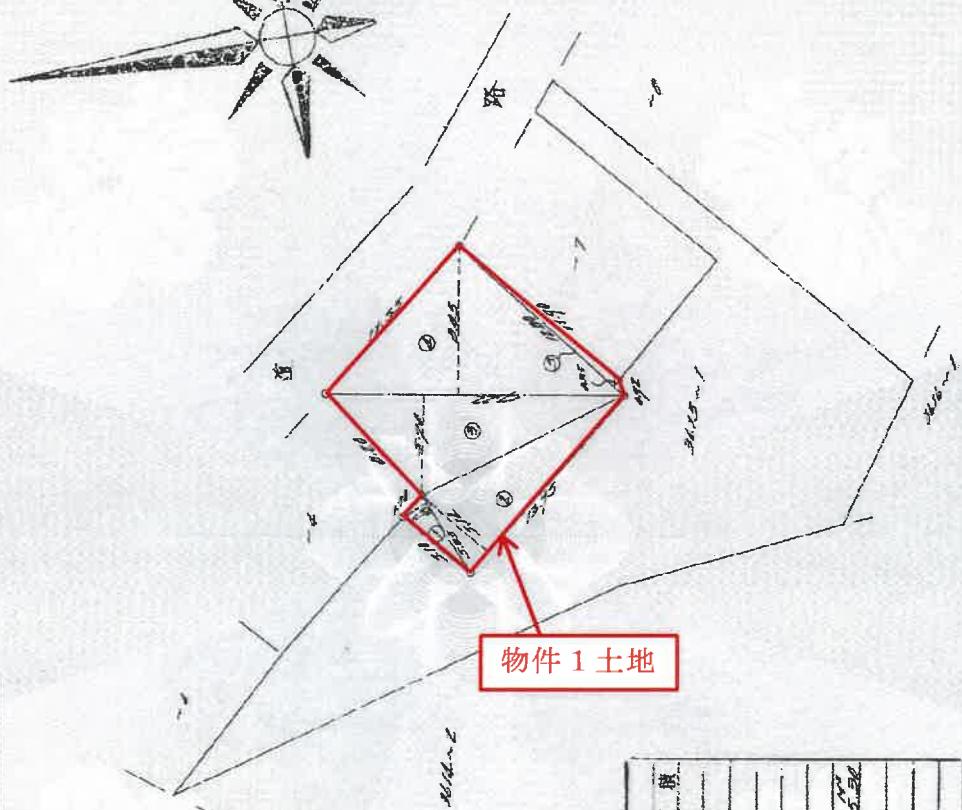
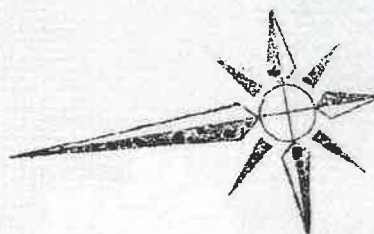


前3615-1 後3615-1-9 後新同一 152033 地積測量図

地番	3615-9-1
土地の所在	横浜市港南区港南4丁目1番地

昭和25年11月4日 作製者 [redacted]
 作製年月日

申請人 [redacted]

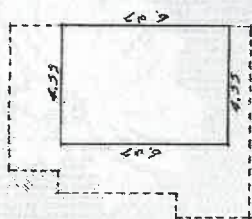


地番	地積	底辺	高さ	サ	底面積	面積
①		17.22	1.56	26.86	26.86	
②		17.22	1.56	26.86	26.86	
③		17.22	1.56	26.86	26.86	
④		17.22	1.56	26.86	26.86	
⑤		17.22	1.56	26.86	26.86	
計					135.38	135.38

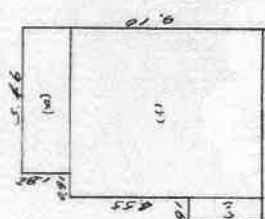
地積測量図

(本図面はA3判をA4判に縮小したもの)

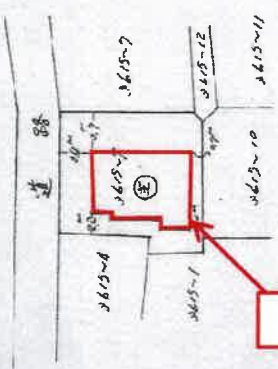
家屋番号	建物の所在	2615番9 第五丁目 建設部が所定道路幅員を定めた区画に於いて、2615番9	建物階平面図 各階平面図 面図	作製年月日 昭和26年10月25日	作製者 昭和建設株式会社	申請人 昭和建設株式会社
				建物図面写		



2階 床高 水指板
 $6.17 \times 4.55 = 28.9835$
 合計 28.9835



1階 床高 水指板
 $7.28 \times 4.53 = 33.0784$
 $7.28 \times 3.46 = 25.3888$
 $2.27 \times 0.91 = 2.0657$
 合計 58.7931

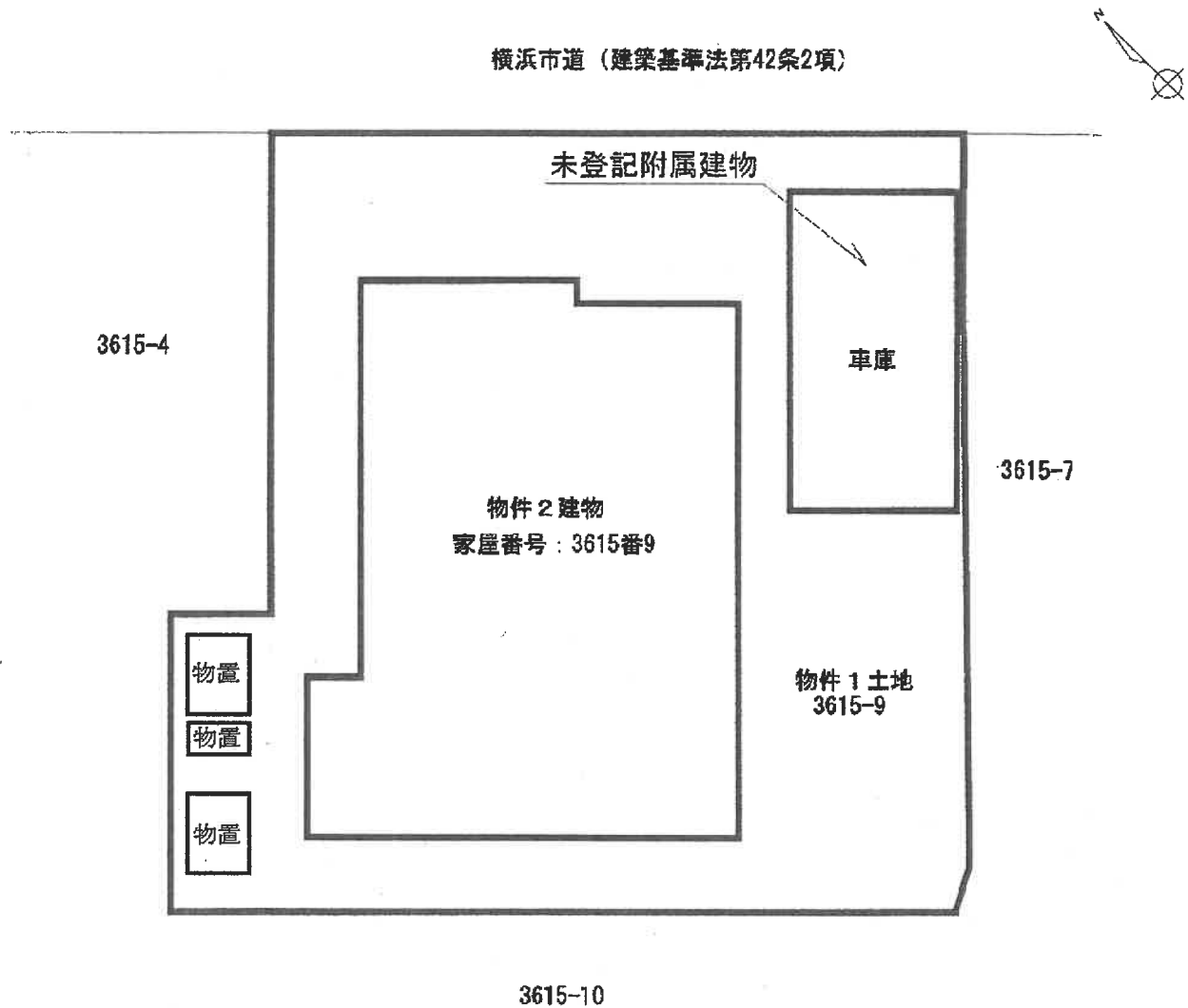


物件2 建物

建物図面写

(本図面はA 3判をA 4判に縮小したもの)

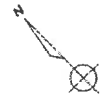
土地建物位置関係図



※本図面は、目的土地及び建物に係る位置関係の概略を示したものであり、実測に基づく成果ではない。

建物間取図

1階



未登記附属建物



2階

